

設計図書等に対する質問及び回答

入札番号 都53

業務名 単県小規模急傾斜地崩壊対策事業酒屋側地区法面崩壊対策工事

番号	質問内容	頁	回答
1	施工単価表 単第0-0005表 油圧式ブレーカ運転（賃料）油圧式ブレーカ賃料 300～500kgベースマシン（バックホウ山積み0.28m ³ ）の備考欄にある要確認についてご教示ください。	頁0-0025	削除漏れです。
2	本工事費 内訳書 頁0-0015 転落（横断）防止策は材料費込みの金額でしょうか。材料費込みの場合は材料の規格をご教示ください。	頁0-0015	施工費のみの計上となっています。 材料費については変更計上にて対応いたします。 4段ビーム型 C 2.3×42.3×3,000 7,580円/m
3	施工単価表 単第0-0062表 仮設防護柵設置 横梁（損料：6ヶ月＝20%）H-150*150*7*10の寸法・単質がどの材料を使用しているかご教示ください。	頁0-0092	名称と規格については参考図4に記載のとおりです。 支柱 高)150mm*幅)150mm*厚1)7mm*厚2)10mm H形鋼 広幅 (建設物価10月P27参照) 横梁 厚)6mm*幅)辺75mm*辺)75mm 一般形鋼 等辺山形鋼 (建設物価10月P33参照)
4	施工単価表 単第0-0062表 仮設防護柵設置 土留板 損料：6ヶ月＝40%の品名・寸法をご教示ください。	頁0-0092	名称と規格については参考図4に記載のとおりです。 土留め板 長)4.0m×厚)3.6cm×幅)20cm 足場板（杉）相当です。 (建設物価10月P158参照)
5	以下の単価又は損料をご教示ください。施工単価表 1) 油圧式ブレーカ賃料 300～500kg ベースマシン（バックホウ山積み0.28m ³ ） 2) 天端モルタル 3) 下部モルタル 4) 処分費 根っこ	1) 頁0-0025 2) 頁0-0005 3) 頁0-0006 4) 頁0-0017	現在1円/日で積算してあります。 (積算は1円で積上げ願います。 契約後に21,800円/日で変更します。) コスト情報7月P141 参照 コスト情報7月P141 参照 13,000円/t

設計図書等に対する質問及び回答

入札番号 都53

業務名 単県小規模急傾斜地崩壊対策事業酒屋側地区法面崩壊対策工事

番号	質問内容	頁	回答
1	油圧式ブレーカは長期割引の適用外でしょうか。また備考欄に「要確認」とあるのはどういう意味でしょうか？	0-0025	長期割引は適用外としています。 油圧式ブレーカについては現在1円/日で積算してあります。 (積算は1円で積上げ願います。 契約後に21,800円/日で変更します。) 要確認については表記の削除漏れです。
2	天端モルタルと下部モルタルは、法枠工の水切りモルタルと同じ積算方法でしょうか。違う場合は具体的な積算根拠を示してください。	0-0005.0-0006	同じ積算方法となっています。
3	水抜きパイプVUφ100は肉薄管でしょうか。	0-0046	肉薄管としています。
4	吸出し防止材の詳細な規格を示してください。	0-0046	吸い出し防止材CP10相当です。 寸法については図面8に記載のとおりです。(250mm×250mm) (建設物価10月P435参照)
5	転落(横断)防止柵の製品規格について詳細に明示願います。また根巻コンクリートの必要の有無など施工条件も示してください。	0-0015	根巻コンクリートは不要としています。 寸法については図面1に記載のとおりです。(H=1100 土中建込用) 材料費については未計上となっておりますので、変更計上にて対応いたします。 4段ビーム型 C 2.3×42.3×3,000 7,580円/m
6	仮設防護柵の部材(支柱・横梁・土留め板)の詳細な名称と規格を明示してください。	0-0092	名称と規格については参考図4に記載のとおりです。 支柱 高)150mm*幅)150mm*厚1)7mm*厚2)10mm H形鋼 広幅 相当です。 (建設物価10月P27参照) 横梁 厚)6mm*幅)辺75mm*辺)75mm 一般形鋼 等辺山形鋼 相当です。 (建設物価10月P33参照) 土留め板 長)4.0m×厚)3.6cm×幅)20cm 足場板(杉)相当です。 (建設物価10月P158参照)

7	発生木材の処分費のうち根株の処分費について特記仕様書への記載はありませんのでお示してください。	0-0017	13,000円/tです。
8	工事内容に対して工期が短いように感じますが、工期延長は可能ですか。		必要に応じて契約後協議願います。
9	立木の伐採・集積について県は積算上の単価と実際に施工する際の金額に乖離がある場合は、見積りも徴収単価で変更可能ですが、当工事でもそうした対応がしてもらえますか。	0-0017	見積条件（現場条件）を添付して協議願います。
10	設計積算時の条件では施工できない場合、施工可能な施工条件へ変更してもらえますか。（使用できない規格の機械で設計されていた場合など）		設計積算時の規格で施工が困難な場合は、必要に応じて契約後協議願います。
11	仮設工平面図の施工上の留意事項に、民地の配水管保護のために敷鉄板の必要性や湧水処理のための塩ビ排水管の処置が記載されていますがそうした対策のための仮設は変更で対応できますか。		現地確認の結果により、敷鉄板及び塩ビ管が必要と判断された場合は、必要に応じて契約後協議願います。
12	仮設工平面図では吹付プラントの搬入路の幅員が2.5mとなっています。吹付プラント候補地でプラントの積み下ろしをするためには搬入路から候補地へ最低でも4tユニック車が進入する余裕幅が必要になりますが、その点についての考え方をご教示下さい。（現地確認の際は不可能と判断しています） ※プラント候補地使用不可能な場合など、別に選定した場所の仮設または長距離になるような場合の特殊工法の採用などになった場合、変更は可能でしょうか		設計積算時の条件で施工が困難な場合は、必要に応じて契約後協議願います。
13	Aブロックの仮設防護柵を設置撤去する場合のクレーンや高所作業車の進入と作業スペースはどのようにお考えですか。		東側工所用進入路からの進入及び施工を想定しております。
14	仮設工横断図の不整地運搬車は積算上では使われていませんが、使用する場合は変更対応になりますか。		施工の際に不整地運搬車が必要と判断された場合は、必要に応じて契約後協議願います。
15	重機設定が0.8m ³ となっていますが、現場条件を考えると持ち込み困難と考えますが変更は可能でしょうか？	0-0026～0027-0030 0081-等全般	設計積算時の条件で施工が困難な場合は、必要に応じて契約後協議願います。
16	現地工所用道路はもちろん、新山1号線においても10tダンプトラックの通行は困難だと考えます(軌跡図または理論上可能不可能ではなく、狹隘集落内道路であり非常に危険だと判断している)が2tまたは4tへの変更は可能でしょうか？	0-0034	設計積算時の条件で施工が困難な場合は、必要に応じて契約後協議願います。
17	新山1号線から工所用道路へのアプローチの急坂頂上付近および途中に、柿の木があるが補償済でしょうか。		土地所有者より伐採の同意を得ております。
18	残土運搬や資機材搬入時の際、県道102号線から新山1号線への入り口および、途中の三叉路や工所用道路出入口など、交通誘導員が必要だと考えますが変更は可能でしょうか。		必要に応じて契約後協議願います。
19	県道102号線から工所用道路出入口までは非常に狹隘で、仮に4t・2t車であっても各所に敷鉄板などの保護仮設が必要になると考えていますが、変更は可能でしょうか。		施工の際、敷鉄板等の保護施設が必要な場合は、必要に応じて契約後協議願います。